



週報 糸魚川



2024.3.28
第2982回例会

No.33

- ◆ 会長 樋口 浩 ◆ クラブ会報雑誌 新保照代
- ◆ 例会会場 ヒスイ王国館 糸魚川市大町1-7-11 TEL.025-553-1210
- ◆ 例会日 毎週木曜日 12:30~13:30
- ◆ 創立 1960年9月10日 ◆ 承認 1960年10月12日
- ◆ 事務局 新潟県糸魚川市寺町 糸魚川商工会議所内 TEL.025-552-1225
- ◆ 糸魚川RC HP <https://www.itoigawa-rc.jp/>
- ◆ 第2560地区HP <https://www.rid2560niigata.jp/>

本日のプログラム

- ・ 点 鐘
- ・ 四つのテスト
- ・ 会 歌 奉仕の理想
- ・ 会長挨拶
- ・ 幹事報告
- ・ 委員会報告
ニコニコ箱委員会
その他委員会
- ・ 卓話
フォッサマグナミュージアム
館長 竹之内 耕様
「能登半島地震による被害と糸魚川の地質」
- ・ 点 鐘

次回例会プログラム

- ◇ 4月4日(木)
糸魚川商工会議所プラットフォーム事業
美山創造計画リーダー 五十嵐昌樹様
(株式会社アオ 代表取締役)
「美山創造計画について」

先週のお客様

高坂光一君(高田RC) 3月21日(木)

出席報告

◆3月21日(木) 18名

幹事報告

- ◆3月27日(水)次年度「ロータリー財団補助金事業」
打ち合わせが糸魚川商工会議所にて開催されました。
出席者(糸魚川RC)猪又直登君、齊藤直文君
(糸魚川中央RC)永江善昭君、木島 一君

◇第10回定例理事会開催ご案内

日 時 3月28日(木) 13:40~
会 場 ヒスイ王国館(姫川)

◇青少年奉仕委員会事業

「第34回糸魚川RC旗争奪少年野球大会」
日 時 4月14日(日)・20日(土)
開会式 東小学校グラウンド
試合会場 東小・西海小・多目的グラウンド

◇いといがわ元気花火の会通常総会開催案内

日 時 4月23日(火) 18:00~
会 場 キターレ 大ホール
出席者 樋口会長

長我部 宏行君 (日本生命保険相互会社)

水戸へ異動となりました。
2年間大変お世話になりました。
貴重な経験でした。ありがとうございました。



ニコニコ箱 3月21日 *****

- 高坂 光一君 本日は卓話の機会をいただきありがとうございます。
- 樋口 浩君 高坂様お忙しいなか、ありがとうございます。今日はよろしく願います。
- 大島 證道君 寺行持の涅槃会(ネハンエ)彼岸中日が無事終わりました。
- 藤巻 賢策君 高坂さんお久しぶりです。本日はようこそ!!体調はよろしいですか。
- 大橋 正秀君 誕生日のお祝いいただきました。ありがとうございました。

3月9日開催のPETSで、
次年度の予定が発表されました

24-25年度 南雲年度 地区主要行事(予定)

2024年

- 6月1日(土) 南雲年度 地区研修・協議会
- 7月20日(土) クラブ活性化セミナー
- 7月27日(土) 第1回財団セミナー・
補助金オリエンテーション
- 9月25日(水) 地区大会記念親睦ゴルフ大会
長岡カントリー倶楽部
- 10月5日(土) 第1回米山記念奨学委員長セミナー
- 10月12日(土) 第7分区IM
- 10月19日(土) 地区大会1日目
地区大会2日目
- 11月30日(土) 第2回財団セミナー・
補助金オリエンテーション

2025年

- 2月8日(土) 第2回米山記念奨学委員長セミナー
- 3月15日(土) 室賀年度PETS
- 3月22日(土) ライラ研修
- 4月22日(火) 室賀年度 地区研修・協議会

公式訪問(グループ公式訪問)

- 9月26日(金) 糸魚川中央RCと合同で夜例会

今後の国際大会(予定)

- 23-24年度 シンガポール
- 24-25年度 カナダ・カルガリー
- 25-26年度 台湾・台北
- 26-27年度 ハワイ・ホノルル
- 27-28年度 フィリピン・マニラ

◆中央RCコーナー

- 3月29日(金) 休会日
- 4月5日(金) 会員 福田頼母君「私の履歴書」

◆個人寄付 3月21日(5名14,000円)

氏名	スマイル	R財団	米山財団
樋口 浩君	3,000		
大島 證道君	1,000	1,000	1,000
藤巻 賢策君	1,000	1,000	1,000
大橋 正秀君	3,000		
高坂 光一君	2,000		
合計	10,000	2,000	2,000

先週の卓話 *****

「財団月間 ポリオに出会って感じたこと、
きっかけは青少年奉仕」

第2560地区
ロータリー財団委員会
高坂 光一君(高田RC)



地区の財団委員を仰せつ
かって3年目となります。糸
魚川RCさんより次年度佐藤元春さんをご推薦いた
だきありがとうございます。第7分区では委員2人と
なります。

ロータリー財団の始まりは、1917年6月、ロータ
リーのアーチC・クランフ会長が「世界でよいことを
する」ための寄付による基金をロータリーで作り、
世界的規模で慈善、教育、その他の社会奉仕の
分野で何か良いことをしようと提案し、採択された
のが始まりです。その後、1928年の国際大会で
「ロータリー財団」として承認されました。ポリオ根
絶についてはもう日本では発生していないのでは?と
言われますが、ロータリーの最優先事項に「ポリオ
根絶プログラム」として、「ポリオプラス・プログラ
ムが成功裡に完了するまで、いかなる他の組織全
体プロジェクトも検討されない」と2017年1月の理事
会で決定されています。

私は3回目となるポリオ根絶の活動で1/13～
1/17までパキスタンを訪問してきました。ポリオは
1988年当時は世界125ヶ国35万件以上でしたが、
2023年12月、アフガニスタン、パキスタンの2ヶ国
12症例となっており、今年1/24現在世界での発生
はゼロとなりました。このまま3年間「発生ゼロ」が
続くと、WHOから「ポリオフリー」が宣言され、ロー
タリー念願のポリオ根絶が達成されます。その日
を目指して頑張っていきます。

パキスタンでは、セキュリティの関係上、1班12
名で活動、黄色のユニホームを着て定点活動をし
てきました。一日1,000台が通る高速道路ゲートで
子供たちへ車内投与をし、カラチ主要駅の一つカ
ントンメイト駅でも投与活動をしました。

日本の1年間の出生率は約75万人ですが、現地
の1つのゲートで365日24時間体制での投与活動で
は2023年の1年間で102万人の子ども達に投与す
ることができました。

また、ワクチンだけではなく、ウイルス対策とし
て衛生環境も大変重要です。彼らが最も必要とす
る、きれいな水を安定的に供給するウォータープラ
ントを推進することは、ロータリーへの信頼感を生
み、投与活動を推進する効果も期待されます。一
日も早いポリオフリーに、ワクチン投与と水整備は
欠かせません。その想いを共有していただければ
と思います。